計算書類に対する注記

1．重要な会計方針

（1）引当の計上基準について

退職給与引当金・・・理事会において決定された金額を計上している。

（2）資金の範囲について

資金の範囲については、現金預金、未収入金、仮払金、前払金、未払金、前受金、預り金、仮受金を含めることにしている。

尚、前期末及び当期末残高は、次に記載のとおりである。

2．次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科　目	前期末残高	当期末残高
現金預金	3,041,209	4,261,103
未収入金	1,183,213	1,246,383
仮 払 金	0	0
前 払 金	0	0
合　計	4,224,422	5,507,486
前 受 金	0	0
預 り 金	21,304	21,292
未 払 金	369,930	444,065
合　計	391,234	465,357
次期繰越収支差額	3,833,188	5,042,129